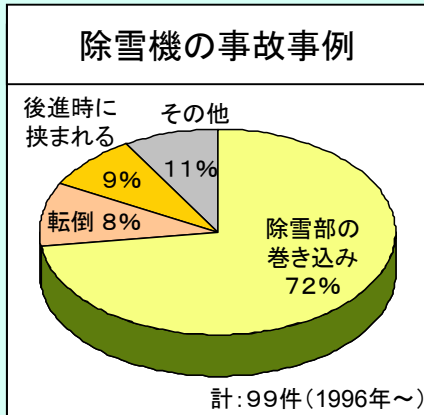


除雪機を安全にお使い頂くために

● 除雪機利用中の3大事故と事故原因

出典：(独)製品評価技術基盤機構
事故情報データベース



除雪部の巻き込み

- ・エンジンを停止せずに除雪部に近づく
- ・周囲の確認が不足し、他者を巻き込む

転倒事故

- ・無理な姿勢で作業、機械の移動を行う
- ・不注意により足を引っ掛けて転倒する

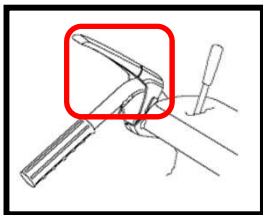
後進時に挟まれる

- ・後進時に周辺確認が十分でない
- ・後進速度が速すぎ、機械を操作を誤る

除雪中の事故が起こる原因を知り、正しく使用してください。

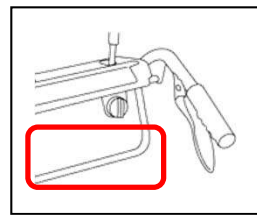
● 除雪機の主な安全機構

※詳しくは、お使いの除雪機の取扱説明書をご確認ください。



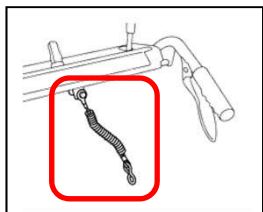
デッドマンクラッチ

現在販売される全ての除雪機に搭載される、クラッチレバーを放すと機械が止まる機構です。



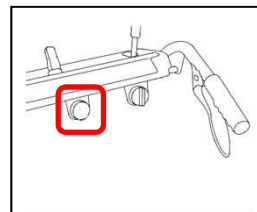
緊急停止バー

バーを押すとクラッチが切れ機械が停止します。



緊急停止クリップ

コードを引き抜くと機械が停止します。クリップを体に付けておけば、機械が離れた時に停止させることができます。



緊急停止ボタン

ボタンを押すと機械が停止します。

安全機構を外すことは大変危険です。絶対にしないでください。

● 注意喚起事項

- ・作業前には取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解する。
- ・雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停めて、必ず雪かき棒を使う。
- ・回転部に近づくときは、必ずエンジンを停める。
- ・後進するときは、足下や後方の障害物に気をつける。
- ・雪を飛ばす方向に注意する。作業中は絶対に人を近づけない。
- ・**安全機構が正しく作動しない状態では絶対使用しない。**